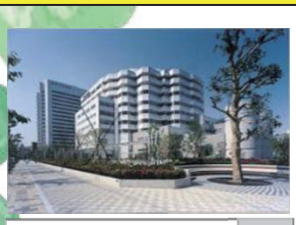
病　院　だより　2023年2月号　第423号



昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　相良 博典
編集責任者　広 報 委 員 長　山岸 昌一
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

就任のご挨拶　昭和大学病院 薬剤部 部長 嶋村（しまむら） 弘史（ひろし）

2023年1月より、昭和大学病院の薬剤部長を拝命いたしました、嶋村弘史と申します。昭和大学病院に入職をし、その後附属病院の経験を得て、再度昭和大学病院に赴任し、3 年が経過しました。附属病院の中で中心となる病院の薬剤部長という大役を賜り、身の引き締まる思いです。薬剤部の一人ひとりの薬剤師が、医師、看護師などの多職種のチームの中で、患者さんに、安全・安心な医療、医薬品を提供し、薬剤師の役割を全うできるようにしていく所存です。これからも皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

＜好きな言葉＞

「継続は力なり」

小学校の時代から、漢字練習や水泳の練習など、小さなことでもコツコツ積み重ねて取り組んできました。たとえすぐに結果が出なくても、努力を続けることが成功を生むことを学んできました。小さな努力を続け、目標に向かって努めていきたいと思います。

＜Profile＞

1997年　東京薬科大学薬学部　卒業
1997年　昭和大学病院薬剤部　入職
2003年　昭和大学横浜市北部病院薬局
2004年　昭和大学病院薬剤部
2009年　昭和大学病院薬剤部　係長
2012年　昭和大学病院附属東病院薬局
2019年　昭和大学病院薬剤部
2020年　昭和大学病院薬剤部　課長
2021年　昭和大学薬学部病院薬剤学講座　准教授
2023年　昭和大学病院薬剤部　薬剤部長

2012年～ 日本腎臓病薬物療法学会　代議員
2013年　日本腎臓病薬物療法学会
　　腎臓病薬物療法認定薬剤師取得

＜薬剤部長としての意気込みや今後の展望＞

薬剤師が、患者さんの状況に応じた最適な薬剤選択、適切な用法・用量を推進し、それに基づいた処方薬を患者さんに十分に理解して使っていただくこと、さらには、その効果や副作用を評価することを実践できるようにしていきたいと考えております。高齢者社会を見据え、薬の適正使用の一環として、ポリファーマシー（多くのくすりを服用しているために、副作用を起こしたり、きちんとくすりが飲めなくなったりしている状態）対策で、より有効で、安全な医薬品の推奨や不要な処方薬の減薬などの活動をしていきます。薬剤部では、職員の強みを活かせる職場を目指すとともに、ワークライフバランスを保ち、薬剤部職員がより活動的に働くことができる環境を整えていきたいと思っております。また、多くの薬学生や臨床研修薬剤師を教育する場となりますので、社会に貢献できる薬剤師の育成にも力を注いでいきたいと考えております。

ご挨拶　臨床研修医　2年次代表　斉藤（さいとう）　拓哉（たくや）

昭和大学病院　初期研修医２年目の斉藤拓哉と申します。

現在も、新型コロナウイルス感染症に対する配慮が欠かせない状況は続いていますが、一昨年と比べると昨年は外食や旅行等自由に出かける機会が増えたように感じております。

先を見通しづらい状況ではありますが、こういう時こそ目の前のやるべき事に集中していこうと思っております。

＜Profile＞

茨城県土浦市生まれ、茨城県小美玉市育ち
（自然豊かなところでした）
茨城県立土浦第一高等学校卒業

2015 年４月　昭和大学医学部入学
2021 年３月　昭和大学医学部卒業
2021 年４月　昭和大学病院で初期研修開始

＜あなたにとって医師とは＞

自分の知識・技術・真心をもって、患者を幸せにすることができる人

＜趣味＞

料理、散歩、美味しいものを食べること、温泉旅行

＜２年間の初期臨床研修を通じて＞

昭和大学病院での初期研修も残すところあと２か月となりました。初期研修が始まったばかりの時は、上級医の先生の言われた事をこなすだけで精一杯であり、自分の無力さを痛感する日々でした。しかし、上級医の先生方やコメディカルの方々のおかげで、基本的な手技・知識を身に付け、徐々に仕事に慣れていくことができました。

初期研修２年目に救命救急科の上級医に言われた言葉があります。「患者さんの事を第一に考えたら君のやるべきことがみつかるよ」と言われました。最も重要な考えでありながら、忘れてしまいがちな考え方だと思います。それ以来、方針に迷ったり何するべきか悩んだりした時には、この言葉を思い返すようにしています。自分で主体的に考え行動する力がついたと自負しております。

来年度からは、昭和大学脳神経外科学講座の医局員となり、研鑽を積んでまいります。自分が身に付けた事を患者さんに還元していけたらと考えております。

トピック　新年の参拝を行いました

1月26日（木）品川区旗の台にある旗岡八幡神社にて、新年の参拝を行いました。

相良博典 昭和大学病院長、稲垣克記 昭和大学病院附属東病院長の他、三邉武幸 病院担当理事を始めとした幹部職員で、昨年一年が無事に過ぎたことへの感謝と今年一年間の安泰と更なる発展を祈念いたしました。

トピック　“ブルークローバーキャンペーン：前立腺がん PSA 検診週間”のお知らせ

「PSA」ってご存じですか？おもに高齢者の男性が罹る前立腺がんを発見する血液検査のことです。昭和大学病院泌尿器科では前立腺癌の早期発見、適正治療を目指すために“ブルークローバーキャンペーン”を実施します。

～ 企画１ ～
～ オンライン公開講座 ～

前立腺がんとPSA検査のことを皆さんに知ってもらうために、昭和大学病院のホームページにオンライン公開講座 「前立腺がんってどんな病気？－PSA って何ですか？－」を企画しました。この機会に前立腺がんについて、是非勉強してみてください。

～ 企画２ ～
～ PSA 無料検診 ～

実際に高齢男性の方を対象に前立腺がんの無料検診を行います。「企画 1 オンライン公開講座」をご覧になってから、検診へお越しください。これまで PSA を受けたことがない方はぜひこの機会をご利用ください。※事前予約は必要ありません

日時：2023 年 2 月 13 日(月)～18 日(土)
10:00～16:00
対象：原則 50 歳以上の男性

詳細は昭和大学病院の
ホームページをご覧ください。

羽ばたけ期待の医療人　No.43　「事務部 医事入院課/医事外来課/東病院管理課」

今月は「1 年目　事務職員」の望月（もちづき） 大叶（やまと）さん/関糸（せきいと） 彩可（あやか）さん/村上（むらかみ） 隼斗（はやと）さんをご紹介いたします。

なぜ昭和大学を志しましたか？？
現在、どのような業務をしていますか？？

ジョブローテーションという制度で多くのことを幅広く習得することができると考えたため志望しました。病院、法人、学事と様々な業務を経験し「チーム医療」の一端を担うものとして社会に貢献したいと考えたからです。

入院請求係として、主に入院患者さんの請求書作成と保険請求業務を行っております。保険請求業務は月単位での限られた時間の中で正確性が求められるため、正しい保険請求が行えるように試行錯誤しながら取り組んでいます。

医事入院課
望月 大叶さん

医事外来課
関糸 彩可さん

私が昭和大学を志した理由は、「至誠一貫」の学是が、自らが働く上で大切にしたいことと共通しており、その学是のもと働く方々と協同し、自分が想像できないような症状と闘っている患者さんにできることを見つけたいと思い志望いたしました。

医療連携室では、地域の医療機関と連携し、主に患者さんの受け入れを行っています。紹介患者の診察・検査の予約取得、転院や緊急受診の問い合わせ、紹介状のカルテ取込み、医療機関への診療情報提供依頼等、他院と自院をつなぐ様々な業務をしています。

昭和大学はジョブローテーションの制度を取り入れており、様々な環境で働く事で人々を支える仕事をしながら自身も成長できると感じたことが志望した理由です。

私は現在、医事外来係として、主に会計窓口・保険請求業務などをおこなっています。入職当初、医療事務の知識が全くなかった私ですが、先輩方に教わりながら成長を感じています。

管理課医事外来係
村上 隼斗さん

今後、どのような事務職員を目指しますか??

「あなたと共に働きたい」と思われる人材を目指しています。チームで取り組むことで個人では成しえない仕事で成果を出せるため、ホスピタリティーと責任感を持って行動して参ります。

病院・法人・学事を経験し、いずれは事務のプロフェッショナルとして「昭和大学の永続・発展」のために貢献したいと思います。（望月）

私は、患者さんや地域の先生方の選択肢を広げられるような事務員を目指します。

複数の案内を提示できるようになることで、選択肢を広げ、相手にとってより良い選択をしていただけるよう努めます。そのために、専門的な知識や他部署との関わりを増やし、病院についての理解を深めていきたいです。（関糸）

他大学の大学職員とは異なり、学生だけでなく患者さんとも関わる職員であるからこそ出来るサポートの仕方があると先輩方をみて日々感じ勉強中です。

先輩方のように相手に合わせた気遣い、サポートが出来る職員になれるよう頑張ります。（村上）

新入職員研修にて
※マスクは撮影時のみ外しております

トピック　当院行事食のご紹介

年末年始にかけて様々な行事がございましたが、皆様はいかがお過ごしになられたでしょうか。昨今のご時世から、外食を控え、家庭内で食卓を囲む機会が増えた方も多いのではないかと思います。当院は施設基準による入院時食事療養(Ⅰ)の届出を行っており、食事は医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れ温かい食事を提供しています。また、医師の指導の下に、管理栄養士、薬剤師、看護師などが栄養管理計画に基づき、患者さんの栄養管理を行っています。

今回は、年末年始で提供された当院の行事食を中心に皆様にご紹介いたします。

冬至

クリスマス

大晦日

元日

七草

お知らせ　医師の配属・異動・退職について

新規配属

【附属施設から】2023 年2月 1 日付

●小児循環器　東みなみ（江東豊洲病院から）
●小児循環器　山下莉奈（江東豊洲病院から）
●血液内科　村岡幹夫（江東豊洲病院から）
●小児科　岩堀真紀（江東豊洲病院から）
●小児科　西山裕木（横浜市北部病院から）

異動

【附属施設へ】2023 年 2 月 1 日付

●小児科　立野茉咲子（横浜市北部病院へ）
●小児科　中島論子（横浜市北部病院へ）

【学外研修へ】2023 年 2 月 1 日付

●小児科　茂木桜

退職

2023 年 1 月 20 日付

●産婦人科　松下友美

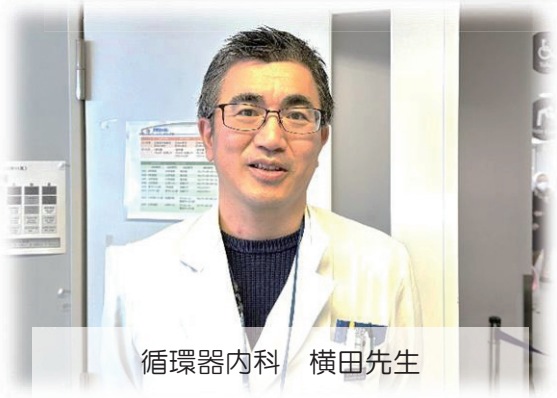
2023 年 1 月 21 日付

●放射線科　榊原千秋

トピック　サンクス！グッドプラクティスパートナー（第 34 回）

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、チーム力を高めることで患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

臨床病理検査室から医師へのありがとう！


循環器内科　横田先生

循環器内科　横田先生へ

運動負荷検査時、いつも適切な指示を出していただいています。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんに不安を与えることなく、安全に検査することができました。

血液内科　柳沢先生へ

造血幹細胞採取時、的確かつ詳細に採取条件の指示をしてくださいました。

【患者さんに与えた良い影響】

造血幹細胞採取時間を最低限にとどめ、患者さんの負担を減らすことができました。

看護部から臨床工学室へのありがとう！

臨床工学技士のみなさんへ

血液浄化センターで、患者さんの移乗時や体位変換時に看護師と一緒にケアを実践してくださいました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんから、安心して移乗ができたと感謝の言葉がありました。

臨床工学室　鈴木さんへ

車椅子から手術台へ移る時に解除を依頼すると、笑顔で対応してくださり、患者さんへ温かい声掛けもしてくださりました。

【患者さんに与えた良い影響】

他職種の業務を笑顔で引き受けてくださる姿に、チームで患者さんに関わろうとする気概を感じました。患者さんも安心して手術に臨むことができたと思います。

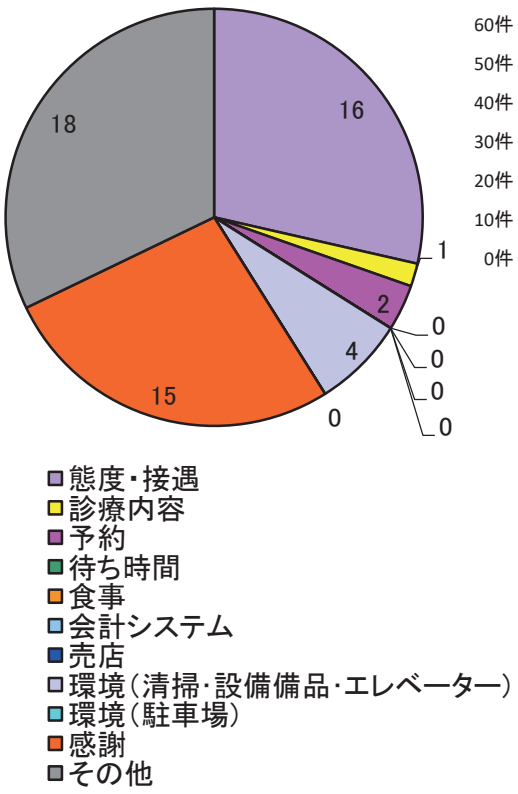
臨床工学室　鈴木さん

日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。

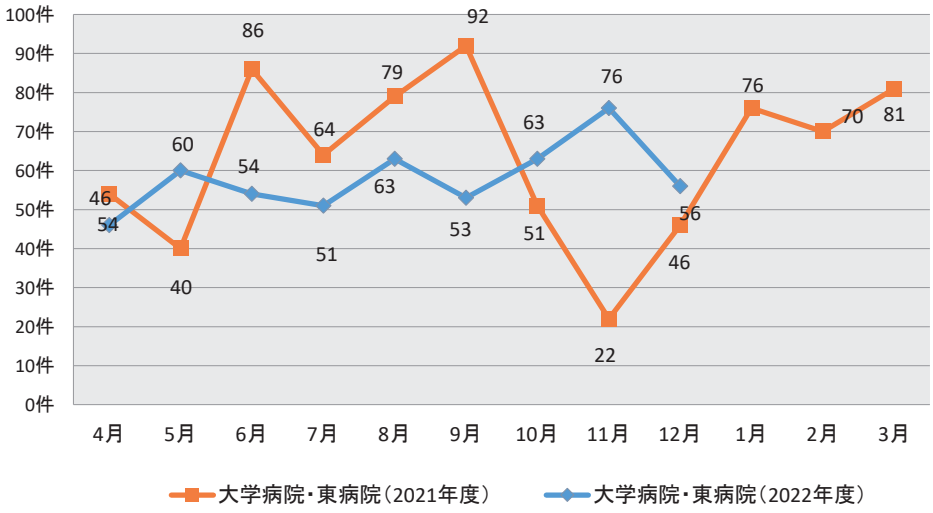
患者さんのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答	回答部署
入院していた際、A 医師、B 看護師には心温まる優しい言葉をかけていただき、感動いたしました。 足の痛みを早期発見していただき、心より感謝申し上げます。 また、B 看護師には、人が嫌がることでも優しく対応していただき、涙が出ました。昭和大学病院に入院して本当に良かったと思います。	この度は感謝の言葉をいただき、ありがとうございます。しっかりと患者さんのお役に立てたことに大変喜んでおります。 日々、安全を最優先に考え、不安に寄り添い、患者さんやご家族の方と信頼関係を築きながら安心できる療育環境が提供できるよう、努めております。その結果として、このような評価をいただけたことは、一同励みになりました。 これからも皆様に愛される病院でありたいと考えており、これに甘んじず精進して参ります。	循環器内科看護部
昭和大学病院のフリーWiFi が繋がりません。	この度はご不便をおかけし申し訳ございません。 フリーWiFi は、建築物の構造上の壁等の遮蔽物の影響や、中継器からの距離の問題で、電波が届きにくい場所がございます。 なお、1 時間を超える連続接続には再度接続が必要となっております。ご不明点等ございましたら、機器付近に連絡先のご案内を掲載させていただいておりますので、お申しつけください。 また、現在接続に関して改善できるよう、検討しておりますので、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。	管理課

2023年2月号掲載分 ご意見・ご要望の内訳 昭和大学病院・東病院総件数 56件



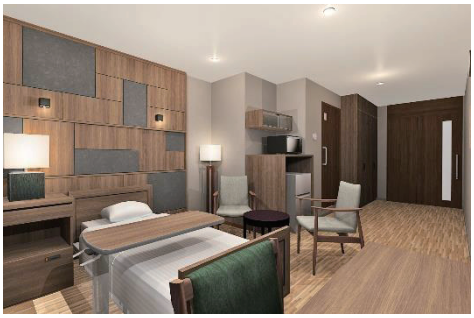
2021年度・2022年度ご意見・ご要望の推移



お知らせ　入院棟17階　特別病棟の新設予定について

2023 年４月１日より、当院の入院棟１７階に特別病棟の新設を予定しております。こちらのフロアには、快適な入院生活と充実した医療体制の両立を目指し「特別個室」のご用意をしており、病棟コンシェルジュ等も配置し、より充実した療養環境を整備いたします。病院スタッフ一同サービス向上に努めてまいりますので、ご入院の際には、特別個室のご利用をご考慮いただければと思います。

詳細はホームページ等で公開していく予定ですので、乞うご期待ください。



※画像はどちらも完成イメージです

編集後記　薬剤部　並木（なみき）　美加子（みかこ）

新型コロナウィルス感染症も４年目となり、生活様式も大きく変わり、密閉・密集・密接を避けるためWeb 会議・食事会、オンライン診療・教育、在宅勤務等と目まぐるしく変化してきました。またこの冬は３年ぶりの季節性インフルエンザの流行も重なり、感染対策に多くの時間を費やすこととなっています。今後も引き続き、ご自身の健康管理を行い、更に発熱などの体調不良時に備えて検査キットや解熱鎮痛薬を事前に準備しておくことも大切です。

訂正のお詫びとお願い

「病院だより１月号」紙面の一部に誤植がございました。

深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

≪３頁タイトル箇所≫

【誤】脳神経内科のご紹介　→　【正】ブレストセンターのご紹介

昭和大学病院･附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員：　稲垣 克記、入山 洸希、大江 克憲、岡崎 靖子、鷲見 賢司、富田 英、並木 美加子、安田 光慶、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、吉村 久美、渡辺 愛理、渡邊 聡（50 音順）